



2017年5月12日

各 位

会 社 名	王子ホールディングス株式会社
代表者名	代表取締役社長 矢嶋 進 (コード：3861、東証第1部)
問合せ先	常務グループ経営委員 コーポレートガバナンス本部長 武田 芳明 (TEL. 03-3563-1111)

退職金制度改定による特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、2017年3月期第4四半期連結累計期間(2016年4月1日～2017年3月31日)において、特別利益(退職給付制度改定益)を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別利益の内容

一部の連結子会社において、退職金制度の改定を行い、給付水準の見直しとともに、本年3月21日より現役従業員の企業年金制度を確定給付年金から確定拠出年金へ全額移行しました。

本制度の移行に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号)を適用し、本制度の移行に伴う損益を退職給付制度改定益として、特別利益に13,704百万円を計上しています。

2. 制度変更の目的

少子高齢化により労働力人口が減少する中、高齢者を含む多様な人材の活躍推進は当社グループの成長戦略に重要であり、今般、一部の連結子会社で従業員の処遇を見直し、定年年齢を60歳から65歳へ上げるとともに定年延長に対応した賃金体系、退職金制度の見直しを行ったものです。

3. 業績に与える影響

上記の特別利益の計上による連結業績への影響につきましては、本日公表の「平成29年3月期決算短信」をご参照ください。

以 上